

評価ルーブリック

評価項目	A (25 点)	B (20 点)	C (15 点)	D (1 つでもあてはまれば不合格)
人の健康に関連した栄養学分野の課題を解決するための研究計画を立てることができる(A-2)	栄養学分野の過去の研究成果を自ら紐解いて研究課題を見出し、自身で研究計画を立てることができる。	指導教員のヒントをもとに栄養学分野の課題を見出し、それを解決するための研究計画を立てることができる	指導教員の補助があれば、栄養学分野の研究課題を解決する研究計画を立てることができる	栄養学分野の課題を解決するための研究計画を立てることができない
目標達成に向けて調査・実験を進めることができる(A-2)	自身がリーダーとなって他者と協働しながら主体的に調査・実験を進めることができる	指導教員の補助がなくても、自身で調査・実験を進めることができる	指導教員の補助があれば調査・実験を進めることができる	目標達成に向けて調査・実験を進めることができない
得られた結果を解析し研究成果としてまとめることができる(A-2)	論文などを主体的に調べることにより得られた結果を解析し、自身で論理的な考察を行って研究成果としてまとめることができる	得られた結果を指導教員の補助があれば解析し、考察を行って研究成果としてまとめることができる	得られた結果を、指導教員の助言に基づいて解析し、成果としてまとめることができる	得られた結果を研究成果としてまとめることができない
研究成果を国内外に向けて分かりやすく発表することができる(A-2)	修士論文発表会に加え、研究成果を国内と国外の両方の学会あるいは学会誌で筆頭著者として発表することができる	修士論文発表会に加え、研究成果を国内あるいは国外の学会や学会誌で共著者として発表することができる	研究成果を修士論文発表会で分かりやすく発表するとともに、研究成果の概要を英文で公表することができる	研究成果を分かりやすい発表できない、あるいは研究成果の概要を英文で公表できない